

第19回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」 フットベースボール競技実施要領

1 競技規則

2019年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 チーム

- (1) チームの編成は、監督1名、コーチ2名以内及び選手15名以内（男女は問わない）とする。
- (2) 監督及びコーチが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合の選手の人数は、選手を兼ねる監督及びコーチを含め15名以内とする。

3 競技方法

- (1) 試合は、トーナメント方式とし、3位決定戦を行う。
- (2) 試合は、7イニング制とし、試合開始後60分を経過した後は、新しいイニングに入らない。
- (3) 同点の場合は、タイブレーカーにより試合を延長して行う。ただし、延長は2回を限度とし、延長開始後15分を経過した後は、新しいイニングには入らない。それでも同点の場合は、最終出場選手9名の抽選によって勝敗を決定する。抽選方法は、競技運営主管団体に従う。
- (4) 3回終了以降20点以上の差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。また、降雨等の事情により試合の継続が不可能と判断された場合は、3回以上の回の終了をもってコールドゲームとする。（決勝戦を含む。）
- (5) 指名選手（DP）及び再出場（リエントリー）を採用する。
- (6) 試合球は、サッカーボール（ゴム製4号球）とし、主催者が用意する。

4 服装等

- (1) 同一チームの監督、コーチ及び選手は、同色・同意匠ユニフォームを着用しなければならない。また、男子は同じ帽子を着用しなければならない。
- (2) ユニフォームナンバーは、背中と胸下につける。監督は30、コーチは31・32、主将は10、他のプレイヤーは1から99までの番号とする。数字の大きさは、背中は15cm以上、胸は6cm～12cmとする。ユニフォームの背中はユニフォームナンバーと個人名・チーム名のみとする。個人名・チーム名をつけるときは、ユニフォームナンバーの上部に全員がつけること（個人名はローマ字表記のみとする）。また、ユニフォームの左袖（左肩から10cm程度）に、都道府県・指定都市名を表示すること。
- (3) 靴は、運動靴又は金属製以外のスパイクとする。
- (4) 危険防止のための手袋を着用してよい。ただし、投手は、灰色又は白色以外のものでなければならない。

5 組合せ

組合せは、2019年7～8月に開催するプログラム編成会議において、主催者が関係者立会いのもとに代理抽選の上、決定する。

6 打順表等

(1) 打順表は、試合開始時刻30分前までに競技本部へ提出する。ただし、第1試合は、開始式終了後に提出すること。

なお、打順表は監督会議において競技本部から配布する。

(2) 攻守の決定は、打順表提出時に審判員立会いのもと、コインのトスによって決定する。

7 開始式・表彰式

(1) 開始式は、競技開始前に競技会場で行う。

(2) 表彰式は、競技終了後に競技会場で行う。

8 その他

(1) 監督会議は2019年10月11日（金）に行う。

(2) ベンチは、組合せ表の番号が若いチームを1塁側とする。

(3) ベンチ内へは、監督、コーチ、選手以外は入ることができない。

(4) 競技場内へは、主催者の許可を受けた者以外は立ち入ることができない。

(5) 練習場所については、主催者からの指示に従うものとする。

(6) 練習球は、各チームが用意する。

(7) 少雨の場合は決行するが、荒天時他不測の事態が生じた場合等の取扱いは、主催者において別途決定する。